

節電機能「デマンド制御」

快適性に配慮しながら、
確実な電力ピークカットを行える
高性能・電力デマンド制御。

多彩な制御の組合せで、確実に電力ピークカットを行いながら快適性を維持する

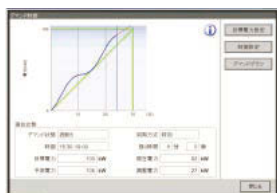
(注)本機能は電力デマンド値を保証するものではありません。

8段階の電力抑制制御とエリアの優先順位設定で極端な快適性の低下を回避。

30分ごとの消費電力量を予測しながら目標電力量(上限値)を越えないよう、8つの遮断グループと8段階の遮断レベル※を自在に組合せ、快適性の低下の影響が少ないエリアから段階的に電力消費を抑制。快適性の極端な低下を抑えた電力デマンドを行います。

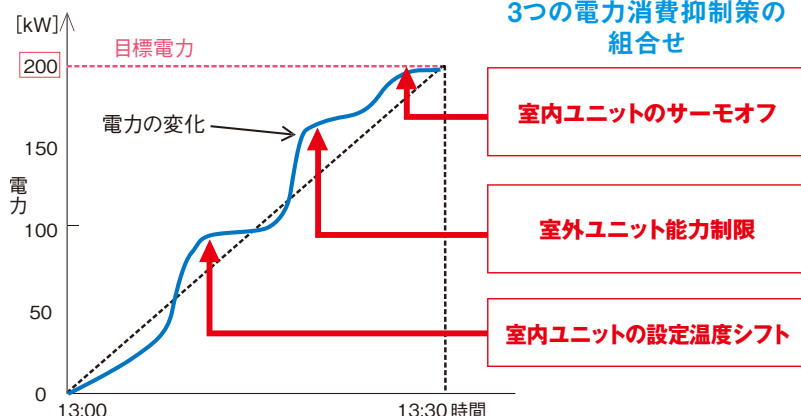
※デマンドパルス信号受信方式での遮断レベルは8段階ですが、デマンドコントローラー信号受信方式の場合は遮断レベルは3段階になります。

●現状のデマンド予測表示画面

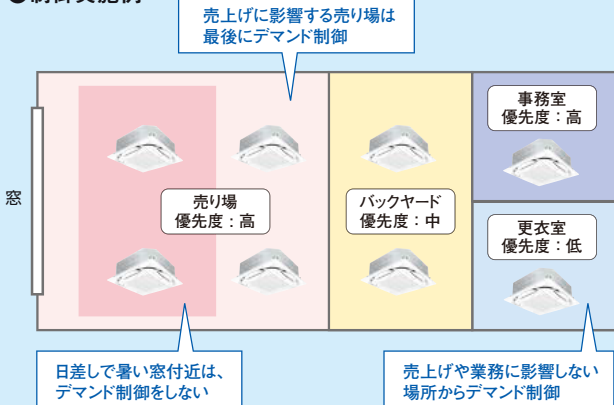


電力デマンド制御の
現在状況を表示
(30秒ごとに表示を更新)

●デマンド制御イメージ図



●制御実施例



●制御設定例

用途に応じたグループ設定				
遮断レベル	更衣室	バックヤード	事務室	売り場
レベル 0	室外ユニット100%	室外ユニット100%	室外ユニット100%	
レベル 1	室外ユニット70%	室外ユニット70%		室外ユニット100%
レベル 2	室外ユニット40%	室外ユニット40%		
レベル 3	設定温度1℃シフト	設定温度1℃シフト	室外ユニット70%	
レベル 4	設定温度2℃シフト	設定温度2℃シフト		室外ユニット70%
レベル 5	サーモオフ	サーモオフ	設定温度1℃シフト	設定温度1℃シフト
レベル 6			設定温度2℃シフト	設定温度2℃シフト
レベル 7	室外ユニット0%	室外ユニット0%	サーモオフ	サーモオフ
レベル 8			室外ユニット0%	室外ユニット0%
快適性 維持の 優先順位	低	中	高	高

快適性の優先順位 → 高

電力デマンド値の“見える化”で、更なる改善が可能。

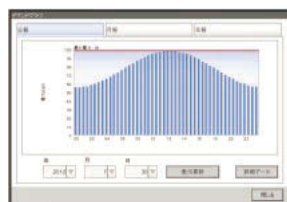
*デマンドパルス信号受信方式の場合のみ対応します。

現状のデマンド予測を示すグラフ表示や電力デマンド値の履歴を日報・月報・年報で表示。簡単に電力デマンド制御の実態が把握でき、目標電力値や制御設定内容の見直しに便利です。

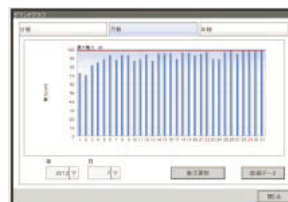
●CSVデータを取り出せます。

取り出せるデータは、30分ごとの最大電力デマンド値(kW)、目標値(kW)、最大予測値(kW)、最大遮断レベルです。

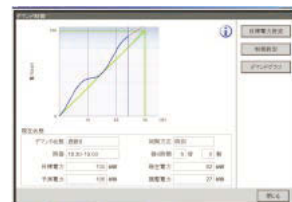
●日報表示画面



●月報表示画面



●現状のデマンド予測表示画面



Web上から閲覧やデータの取り出しも可能

インテリジェントタッチマネージャー本体に蓄積された電力デマンド履歴データが、Web機能やUSBメモリを介して、CSVファイルにて取り出しが可能。お手持ちのパソコンに簡単に取り込んで、エネルギー管理データとして自在に閲覧や保存することができます。



独自の電力デマンド制御(オプション)

信号を受信し
自動デマンド制御

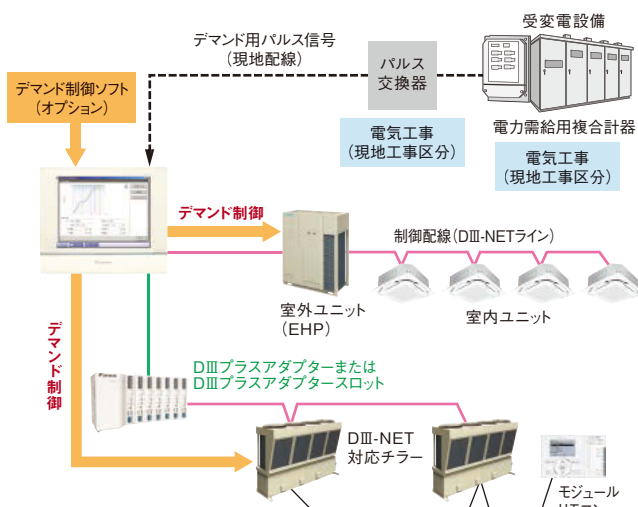
2つのデマンド方式に対応。アプライド空調システムを統合した展開も可能です。

(注) 本機能を使用するためには、オプションの「iTM デマンド制御ソフトウェア (DCM003A1)」が必要です。

デマンドパルス信号受信方式

目標として設定された電力デマンド値を超えない様に空調機を自動制御し、ピーク電力を抑制します。

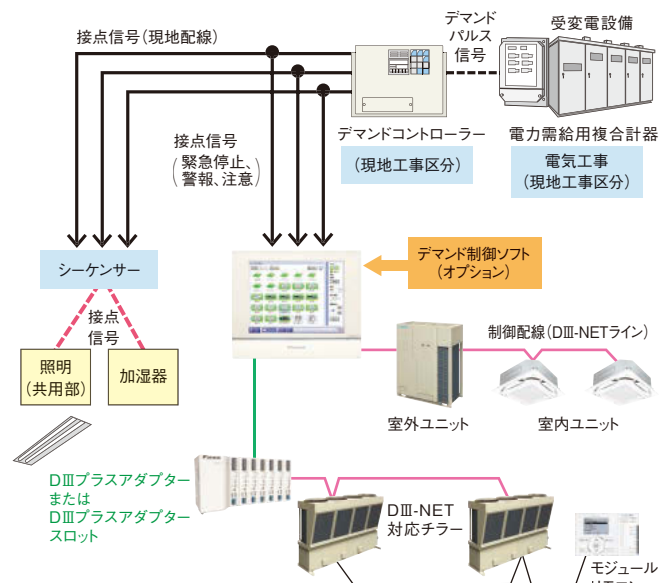
- 専用のデマンド制御ソフトをインストールするだけで、シンプルな機器構成でデマンド制御を実現します。
- デマンド時限の同期信号は、時刻同期および外部同期方式に対応しています。



モジュールチャージはデマンド制御指令を受けて、モジュールリモコンから容量制御を行います。尚、高性能モジュールコントローラー接続の場合、デマンド制御は行えませんのでご注意ください。アプライド製品の接続については弊社担当営業までお問い合わせください。

デマンドコントローラー信号受信方式

市販のデマンドコントローラーからの制御信号(警報など)により、空調機の自動制御を行い、ピーク電力を抑制します。



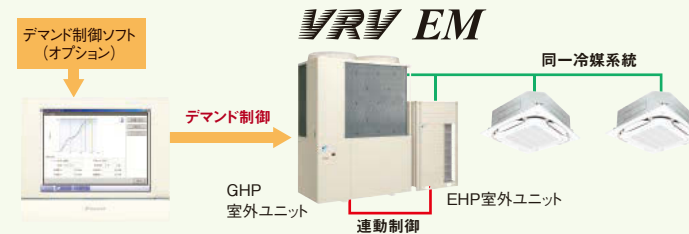
本デマンド方式では、インテリジェントタッチマネージャー〜デマンドコントローラー間の制御信号(接点方式や容量など)について、事前にお打合せする必要があります。詳細は弊社担当営業までお問い合わせください。

新ハイブリッド空調システムVRV EMにも対応。

EHP側の能力低下をGHP側でリカバーし、デマンド制御時の快適性を維持する

ハイブリッド空調システムがさらに進化。GHPとEHPの室外ユニットを同一冷媒系統で連動させる

VRV EMは、インテリジェントタッチマネージャーと組み合わせることで、快適性の低下をほとんど感じさせないデマンド制御が行えます。



- ・VRV EMでデマンド制御を行う場合は、運転モードを「EHP優先運転モード」に設定してください。
- ・VRV EMの詳細については別途専用カタログをご覧ください。
- ・VRV EMは東京ガス株式会社・大阪ガス株式会社・東邦ガス株式会社のガス供給エリア外での販売となります。

快適デマンド① デマンド制御時の温度ムラを軽減

EHPとGHPが同一の冷媒系統なので、デマンド制御時でも室内ユニット間での能力差がなく、温度ムラの発生を軽減します。

快適デマンド② デマンド開始時の温度変化を軽減

EHPのセーブ運転を室温変化ではなく冷媒挙動で素早く検知し、GHPが能力調整を開始します。これにより、従来システムに比べより追従性が高まり、室温変化を抑制できます。

Web上から、複数施設のデマンド管理も遠隔で行えます。

Web上から、複数施設のデマンド管理も遠隔で行えます。遠隔地にある複数施設に対してデマンド目標値などの各種設定や確認、履歴データの取り出しなどが、Web機能を介して管理者のパソコンから行えます。

※別途、お客様にてインターネット契約が必要です。



テナントビルの複数管理や多店舗管理におすすめです。

